



体感スピード300km/h! カート界最速のカテゴリ・スーパーカートのレース速報!!

Wako's スーパーカートカップ第6戦が、10月9日・スポーツランドSUGOにて開催。雲ひとつ無い秋晴れのもと、今シーズン最後のエキゾーストノートが陸奥に響き渡った!

タイトル決定 保立&土澤がチャンプ

いよいよ最終戦を迎えたワコーズ・スーパーカートカップ第6戦。一周3・7km、激しいアップダウンを

持つスポーツランドSUGO国際レーシングコースが最終決戦地となる。

チャンピオン争いの行方は、SK1がエントリー10台未満のため獲得ポイントが半減、これにより2位の松崎春雄の逆転劇がなくなり、首位の保立翔にタイトル決定となっている。

SK2ではポイントリーダー荒木耕一と2位の土澤雅洋の争い。その差は7ポイント。ただ、富士を主戦

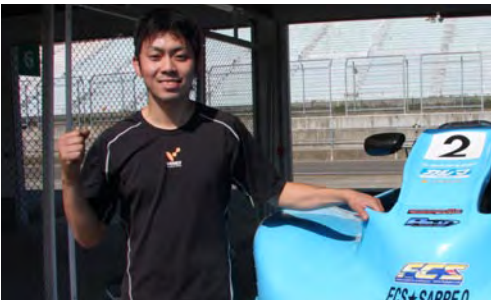
場とする荒木がノーエントリーなので、土澤は5位以上に入賞すれば無条件で逆転タイトルを決める。

10時50分と早めの時間にスタートが切られた決勝レース。ホールシヨットは、最近、元気のなかったYUUKAだ。その後ろには保立がピタリと付けていく。

セカンドグループでは松崎VS坂井佐代子のバトル、SK2では土澤と川島浩のマッチレースという展開。

レース中盤を過ぎたころ保立のフロントブレーキに異変が生じてペースダウン。YUUKAは単独トップで独走となり余裕のチェッカーとなった。3位争いは坂井と松崎のパッシングの応酬戦で、最後は坂井が勝利を手にする。

SK2は土澤が追いすがる川島を抑えきりファーストチェッカーを受けると同時に、自身4度目のタイトル獲得となった!



▲最後はマシントラブルに泣かされたものの、それでも2位。見事、シリーズタイトルを獲得した保立翔(カシマレーシング)



▲川島浩との激しいマッチレースを制しての勝利、そして4回目の頂点に立った土澤雅洋(土澤自動車)。クイーンの千葉萌美ちゃん

NEWチャンピオンは 保立翔(SK1)&土澤雅洋(SK2)



▲レース中盤以降、#2保立を引き離し圧勝となった#27YUUKAは「久しぶりに楽しいレースだったよ」と笑顔を見せた



▲#56土澤と#54川島のトップ争い。「フルカウルじゃなかったら勝てなかったかも…」とはレース後の土澤のコメント



▲SK1で優勝したYUUKA(右)と3位に入った紅一点の坂井佐代子。坂井はシリーズ3位で今シーズンを終えた



▲「いやぁ厳しいレースだった」とは川島(中央)。写真右は川島が所属するファクトリークラモチの倉持監督

SK1クラス										
Pos.	No.	Driver	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Total
1	2	保立翔	カシマモータース/カシマFCS		10	12.5	12.5	18	9	62
2	27	YUUKA	SEIWA		25			4	12.5	41.5
3	19	坂井佐代子	Eクラス/大嶋工務店/TLS		6	9	5	10	7.5	37.5
4	4	松崎春雄	カシマつ又兵衛/カシマFCS		15	7.5	9	0	5	36.5

SK2クラス										
Pos.	No.	Driver	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Total
1	56	土澤雅洋	がんばろう日本WTR 土澤自動車		DNS	25	6	15	25	71
2	44	荒木耕一	茶畑YZ5号		25	10	18	0		53
3	54	川島浩	Eクラス/カワ1号車		2	18	8		18	46
4	72	遠藤知宏	FDモータース-07		18			18		36

※上記のポイントランキングは暫定版です。主催者からの正式発表をお待ち下さい